

高年齢雇用継続基本給付金

高年齢雇用継続基本給付金の支給

支給要件	①60 歳以上 65 歳未満の一般被保険者である。 ②60 歳時またはその後 65 歳前までに、被保険者であった期間が5年以上ある （資格喪失から取得までの間が 1 年以内で求職者給付等未支給であれば、通算可）。 ③60 歳時以後の各月の賃金が、60 歳時賃金の 75%未満である。 ④基本手当を受給していない。	
支 給 額	（賃金の低下率が 64%以下の場合） 支給額＝支給対象月に支払われた賃金額×10% （賃金の低下率が 64%超 75%未満の場合） 支給額＝－64／110×支給対象月に支払われた賃金額＋48／110×賃金月額 ※支給対象月に支払われた賃金額が支給限度額以上の場合は支給されない。 ※支給額が最低限度額以下の場合は支給されない。 <hr/> 低 下 率：支給対象月に支払われた賃金額（みなし賃金額を含む）÷賃金月額×100 賃金月額：60 歳（60 歳後に受給資格を得たときは、その日）前 6 か月間の平均賃金	
支給期間	60 歳に達した日の属する月から 65 歳に達する日の属する月まで ＊各月の初日から末日まで被保険者であることが必要（60 歳後に受給資格を得たときは、その月から 65 歳に達する日の属する月まで） ＊介護休業給付金、育児休業給付金、出産時育児休業給付金の支給対象月は除く。	
支給申請	提出者	事業主（本人が希望するなどやむを得ない理由があるときは、被保険者も可）
	必要書類	【初回】 ①高年齢雇用継続給付受給資格確認票・（初回）高年齢雇用継続給付支給申請書 ②雇用保険被保険者 60 歳到達時等賃金証明書 ③①と②の記載内容を確認できるもの（賃金台帳、労働者名簿等） ④被保険者の年齢を確認できるもの（運転免許証等。あらかじめマイナンバーを所轄公共職業安定所に届け出ている場合は、省略可） 【2 回目以降】 ①高年齢雇用継続給付支給申請書 ②①の記載内容を確認できるもの（賃金台帳、労働者名簿等）
	提出期限	初回：支給対象月の初日から起算して 4 か月以内 2 回目以降：公共職業安定所が指定する日（2 か月に 1 回）
	提出先	所轄公共職業安定所（電子申請による申請も可能）